

我慢できる子、出来ない子

公益財団法人
新教育者連盟理事長
代田健藏

近頃、我慢出来ない人が増えたと感じる人が多いように思います。コロナビア大学のミシエル教授が行った「マシユマロの実験」という有名な研究があります。

それは、四歳児一八六人に、マシユマロを一つ見せ、「これはいつ食べてもいいけれど、大人が部屋に戻ってくるまで我慢できればマシユマロを二つあげます」と言って部屋を出ます。子供は大人が何分後に部屋に戻るか分かりませんが、部屋を出て十五分後に大人が戻ってきます。

この時、約三分の二の子供が我慢して二つのマシユマロを手にいれますが、残り三分の一の子供は我慢できずにマシユマロを食べてしまいます。

この後、ミシエル教授は長年にわたってこの子供達を追跡調査しましたところ、彼らが高校生になった時、かなりの差が生じていたことが分かりました。

もちろん我慢できた子供の成績が上位だったのですが、ではどうすれば我慢強くなれるのでしょうか。

多くを語る誌面はありませんが、いつでも背筋をまっすぐに伸ばす、常に決められたルールを守る、自分の方から先にアイサツをするなどは、我慢強くなるために大切なことと言われています。

我慢をして一日たった五分、他の子よりも学習時間を延ばすだけでも一年で三十時間の違いが出ます。そして、これらはいつも大人がお手本です。

生命の教育七つの心得

- 一、子供に宿る善性を信じ、これを引き出し伸ばし、育てます。
- 二、どの子の個性も尊重し、この世に生まれた使命を生かします。
- 三、よい習慣をしつづけて、正しいしつけをいたします。
- 四、問題の子供は心の病気、実は優秀児の仮の姿と、観方を一転します。
- 五、親が変われば子が変わる。何よりもまず、明るい家庭をつくります。
- 六、いつもニコニコ、やさしいコトバ、認めてほめて、たたえます。
- 七、花咲くことを疑わず、信じて気ながに育てます。



自分に誇りをもち 親に誇りをもち 祖国日本に誇りをもつ 青少年を育成する

責任編集
公益財団法人 新教育者連盟

生命の教育

「生命の教育哲学」創始者 谷口雅春先生御揮毫

平成 28年 5月号 もくじ



巻頭のことば 新教育者連盟理事長 代田健藏

特集 母親の悩み、これで解決!

- 5 問題に捉われず、取越苦勞するなかれ! 谷口雅春
- 8 母親の悩みこれで解決Q & A

〈回答者〉杉山紀代子、会田京子、前田志保、小口恵子、國友規代、千葉ひろ子、近藤光弘、曾根原真澄、山上裕子、在原道子、根之木拓子、森田峯好、執行ひろみ、小林義典、安藤利夫、木村次郎、菊池正規、吉岡伸子、藤波礼子、伊藤恭子、岩崎美智代、浅川正人、伊藤八郎、大原和子、甲斐敬子

- 24 子育ては母育で(43) 発育は自動調節になっている 田下昌明
- 25 園長先生の子育てワンポイント 秋本勇次
- 26 日本人 100 の誇り(45) 新幹線 岡田幹彦
- 27 親子で学ぶ世界と日本(18) 高木桂藏
- 28 親子で読むものがたり(46) 鬼につかまって姿が消えた男 南敏雄
- 30 新教連いんぷおめーしょん
 - ・愛媛支部、大阪支部
 - ・連載 日本国憲法の問題点⑨ 勝岡寛次
 - ・実習の小窓(83)
 - ・5月支部行事
- 34 事務局短信・編集後記・次号案内